

# 第六次国有林野施業実施計画書

(留萌森林計画区)

計画期間

自	令和4年4月	1日
至	令和9年3月	31日

北海道森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	4
	(6) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	6
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
	(1) 保護林の名称及び区域	7
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	7
6	レクリエーションの森の名称及び区域	8
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	8
8	その他必要な事項	
	(1) 施業指標林、試験地等	9
	(2) フィールドの提供	10
	(3) 森林共同施業団地	10

---

別表 保護林・レクリエーションの森等箇所別一覧表

保護林

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域  
国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法  
及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿による。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：h a)

施業群	面積	取扱いの内容		伐期齢又は回帰年	
		細分		樹種	
通常伐期	1,007	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】		トドマツ	65年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
				カラマツ ・グイマツ	50年
				スギ	65年
				その他針葉樹	60年
長伐期	-	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】		トドマツ	100年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
				カラマツ ・グイマツ	80年
				スギ	100年
				その他針葉樹	90年
複層林	21,511	複層林施業	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
				アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
				カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
				スギ	伐採始期 50年 伐採終期 80年
				その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業		必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年		
天然林・その他	71,150	育成天然林施業	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
		天然生林施業	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
		その他	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定め		
合計	93,668				

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	通常伐期	長伐期	複層林	天然林・その他
上限伐採面積	75	-	3,593	11,858

(4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、h a)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	19,948	(1,028) 40,044	59,992				
自然維持タイプ	-	-	-				
森林空間利用タイプ	13	(23) 917	930				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	通常伐期	(235) 12,664	10,026	22,690			
	長伐期	-	-	-			
	複層林	(3,149) 14,577	158,779	173,356			
	天然林・その他	(111) 3,095	3,095	3,095			
	計	(3,495) 27,241	171,900	199,141			
合 計	47,202	(4,546) 212,861	260,063	40,000	300,063	-	300,063
年 平 均	9,440	(909) 42,572	52,013	8,000	60,013	-	60,013

注) 上段 ( ) は、間伐面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m<sup>3</sup>、h a)

市町村名	林 地					林地 以外	合計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
留 萌 市	6,958	(1,555) 60,168	67,126				
増 毛 町	-	-	-				
小 平 町	7,311	(298) 18,751	26,062				
苫 前 町	5,519	(722) 37,931	43,450				
羽 幌 町	1,848	(721) 41,473	43,321				
初 山 別 村	-	(95) 3,225	3,225				
遠 別 町	6,305	(881) 39,935	46,240				
天 塩 町	19,261	(274) 11,378	30,639				
合 計	47,202	(4,546) 212,861	260,063				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段( )の数値は間伐面積(h a)を表し、合計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。

## (5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単層林造成	-	-	-	-	54	54
	複層林造成	130	-	-	-	115	245
	計	130	-	-	-	169	299
天然更新	天然下種第1類	-	-	-	-	-	-
	天然下種第2類	68	-	0	-	40	108
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	68	-	0	-	40	108
合 計		198	-	0	-	209	406

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	2,375	247	-	-	7,303	9,925
	つる切り	742	84	-	-	2,368	3,193
	除 伐	235	26	-	-	749	1,011

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
留萌北部森林管理署						
その他	開設	平山	2013, 2014	1,200		羽幌町
		吉松沢	2026, 2031	1,500		〃
		上羽幌	2129	1,500		〃
		北産土	10, 11, 13	3,000		天塩町
	計	4 路線		7,200		
留萌北部森林管理署計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	4	路線	7,200		
	計	4	路線	7,200		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	-	路線	-	-	
	計	-	路線	-	-	
留萌南部森林管理署						
その他	開設	藤山6号支線	76~78	1,500		留萌市
		石山1号	107	1,000		〃
		石山2号	108	900		〃
		ダムの沢	163, 164	1,300		〃
		167・168林班	167, 168	1,300		〃
		マルシメ支線	2082, 2083	1,200		苫前町
	計	6 路線		7,200		
留萌南部森林管理署計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	6	路線	7,200		
	計	6	路線	7,200		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	-	路線	-	-	
	計	-	路線	-	-	
森林計画区合計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	10	路線	14,400		
	計	10	路線	14,400		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	-	路線	-	-	
	計	-	路線	-	-	

注)災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計画量	備考
留萌北部森林管理署				
木枯沢 2012・2013林班	保全施設	溪間工	2 箇所	羽幌町
アイヌ沢 2122・2123・2125林班	保全施設	溪間工	3 箇所	〃
大楢沢 2066林班	保全施設	山腹工	1 箇所	〃
1184林班	保安林の整備	植栽工	2 ha	遠別町
179林班	保安林の整備	本数調整伐	14 ha	天塩町
181林班	保安林の整備	本数調整伐	1 ha	〃
留萌北部森林管理署計	保全施設	溪間工	5 箇所	
		山腹工	1 箇所	
		計	6 箇所	
	保安林の整備	植栽工	2 ha	
		本数調整伐	15 ha	
		計	17 ha	
留萌南部森林管理署				
中幌沢 170林班	保全施設	溪間工	1 箇所	留萌市
田島の沢 1013林班	保全施設	溪間工	1 箇所	小平町
34林班沢 1034林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
下記念別 1041・1045林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
2170林班地区 2170林班	保全施設	溪間工	1 箇所	苫前町
ルルモッペ地区 118林班	保全施設	山腹工	1 箇所	留萌市
1192林班 1192林班	保全施設	山腹工	1 箇所	小平町
留萌南部森林管理署計	保全施設	溪間工	5 箇所	
		山腹工	2 箇所	
		計	7 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐	- ha	
		計	- ha	
森林計画区合計	保全施設	溪間工	10 箇所	
		山腹工	3 箇所	
		計	13 箇所	
	保安林の整備	植栽工	2 ha	
		本数調整伐	15 ha	
		計	17 ha	

## 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

### (1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
希少 個体群 保護林	留萌北部森林管理署			
	天塩カシワ遺伝資源 希少個体群保護林	12.89	別表 参照	カシワ自生北限地帯の天塩地区に自生するカシワの生育に必要な森林をを保護・管理。
	東遠別ハリギリ等 遺伝資源 希少個体群保護林	16.97	別表 参照	東遠別地区に自生するハリギリ、ベニイタヤ、ホオノキの生育に必要な森林を保護・管理。
	羽幌キハダ遺伝資源 希少個体群保護林	14.30	別表 参照	羽幌地区に自生するキハダの生育に必要な森林を保護・管理。
	留萌南部森林管理署			
	増毛グイマツ遺伝資源 希少個体群保護林	4.28	別表 参照	増毛地区の昭和4(1929)年に植栽されたグイマツを保護・管理。
	西幌糠ミズナラ遺伝資源 希少個体群保護林	8.69	別表 参照	西幌糠地区に自生するミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	達布ヤチダモ遺伝資源 希少個体群保護林	5.00	別表 参照	達布地区に自生するヤチダモの生育に必要な森林を保護・管理。
	古丹別トドマツ遺伝資源 希少個体群保護林	6.05	別表 参照	古丹別地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	森林計画区計 7箇所		68.18	
森林計画区合計 7箇所		68.18		

### (2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備 考	
その他 (レクリエーションの森施設)	留萌北部森林管理署								
	川口遺跡 風景林	0.24	別表 参照	擦文文化期、オホーツク文化期の竪穴住居群であり、周辺からも続縄文土器、擦文土器等が発掘されるなど、文化遺産としての価値が高く、学術研究の利用に供する。	—	遊歩道外 (天塩町)			
	森林計画区計	0.24							
森林計画区合計		0.24							

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業  
天＝天然生林へ導くための施業

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考	
遺伝子林	留萌北部森林管理署					
	トドマツ中羽幌 遺伝子保存林	昭和46年	6.11	2153 お	林木育種事業を計画的、能率的に実施するため現存する林木の優良遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用する。	
	森林計画区計	1箇所	6.11			
検定林	留萌北部森林管理署					
	北旭8号地域差検定林	昭和63年	4.10	2014 か	精英樹選抜育種事業実施要領に基づき、一群の精英樹系統種苗が揃って良好な成長を示す地域（適応範囲）を判定し、種苗の配布区域を定める目的で設定された検定林。	
	森林計画区計	1箇所	4.10			
施業指標林	留萌北部森林管理署					
	ふるさとの 森林施業指標林	昭和25年	16.25	2014 い	森林機能の多面的活用を目的とした林分施業を行う中で、長期にわたり実験資料の収録、林分構造の推移を研究するとともに、森林施業の普及・定着及び啓蒙を図るため、研修・教育・憩いの場として活用を図る。	
	留萌南部森林管理署					
	苫前天然林施業指標林	昭和27年	6.40	2076 い	針葉樹後継稚幼樹群及び小径木に恵まれた林分構造の推移と漸伐林分の施業指針を得る。	
	森林計画区計	2箇所	22.65			
試験地	留萌北部森林管理署					
	雄信内トドマツ 人工林収穫試験地	昭和38年	0.56	50 い	所属施業群の現行あるいは将来予想される施業方法によって施業した場合の成長量、収穫量及びその他の統計資料を収集するとともに林分構造の推移を解明する。	
	羽幌トドマツ 人工林収穫試験地	昭和39年	0.42	2129 い		
	天塩アカエゾマツ 人工林収穫試験地	平成11年	1.10	33 よ		
	森林計画区計	3箇所	2.08			
モデル林	留萌北部森林管理署					
	間伐推進路網整備 モデル林	平成13年	8.42	5	い	事業実施区域内の間伐の推進及び流域全体の作業路網の充実を目的とした森林作業道等の配置・規格の工夫、高性能林業機械の活用等により効率的な事業実施により低コスト化を期して設定する。
			7.83	5	は	
			11.88	5	ほ	
			7.40	5	ち	
			11.29	5	り	
			11.26	6	い	
			0.50	6	ろ	
			3.74	6	は	
			3.63	6	へ	
			0.80	6	ち	
			9.19	6	り	
			4.92	6	ぬ	
			15.60	6	る	
			4.68	6	た	
5.48	6	お				
3.14	21	は				
	計	109.76				
水土保全モデル林	平成12年	16.25	2014	い	針葉樹後継稚幼樹群及び小径木に恵まれた林分構造の推移と施業指針の確立に資する。	
留萌南部森林管理署						
水土保全モデル林	平成12年	6.40	2076	い	針葉樹後継稚幼樹群及び小径木に恵まれた林分構造の推移と施業指針の確立に資する。	
森林計画区計	3箇所	132.41				
森林計画区合計	9箇所	167.35				

種類	名 称	設定年	設定延長 (m)	位 置 (林班)	備 考
溪 ブ ロ ク エ 保 ク ト 全 林	留萌南部森林管理署				
	モデル溪畔林流域 (桜庭沢)	平成28年	4,500	80~83	上流域に位置する天然林から下流までの森林の連続性を確保することにより、よりきめ細やかな森林生態系ネットワークの形成に努めるため、検証を行いつつ取組を推進する森林である。
	森林計画区計	1箇所	4,500		

注) 設定延長はモデル河川の流路の延長である。

(2) フィールドの提供

対 象 地 ( 林 小 班 )	設 定 の 目 的	備 考
留萌北部森林管理署		
2014 こ、さ	遊々の森 (羽幌わんぱくの森)	協定面積6.23ha 羽幌町教育委員会
181 な	ふれあいの森 (てしお森遊ふれあいの森)	協定面積0.28ha てしお森遊会
留萌南部森林管理署		
97 わ	ふれあいの森 (チバベリふれあいの森)	協定面積0.28ha 新星マリン漁業協同組合女性部、 留萌ライオンズクラブ
2037 た	遊々の森 (森の楽校サンケベツ遊々の森)	協定面積18.84ha 苫前町教育委員会
森林計画区合計	4 箇所	面積 : 25.63 h a

(3) 森林共同施業団地

名称	対象地 (林小班)	面積 (h a)	連携した施業 の内容	備考
留萌北部森林管理署				
初山別地域森林整備 に関する協定	民 道有林 民有林	622 101	施業の効率化、 集約化を目的とした 路網の整備、森林 整備に関する現地 検討会の実施及び 森林教室の開催	協定相手 留萌振興局、 初山別村、 遠別初山別 森林組合
	国 2251~2260, 2264, 2265, 2268, 2270~2276林班	2,657		
森林計画区合計	民	723	1 箇所	
	国	2,657		
	計	3,380		

別表

保護林・レクリエーションの森等  
箇所別一覧表

## 保護林

【希少個体群保存林】

(単位:ha)

留萌北部森林管理署

天塩カシワ遺伝資源

林班	小班	面積
182	い	12.18
	ろ	0.21
	は	0.50

東遠別ハリギリ等遺伝資源

林班	小班	面積
1123	は	16.97

羽幌キハダ遺伝資源

林班	小班	面積
2014	ろ	14.30

留萌南部森林管理署

増毛グイマツ遺伝資源

林班	小班	面積
32	い	4.28

西幌糠ミズナラ遺伝資源

林班	小班	面積
145	つ	8.69

達布ヤチダモ遺伝資源

林班	小班	面積
1023	か	3.80
	よ	1.20

古丹別トドマツ遺伝資源

林班	小班	面積
2172	い	6.05

## レクリエーションの森

【その他(レクリエーションの森施設)】

(単位:ha)

留萌北部森林管理署

川口遺跡風景林

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
189	イ		0.02	
	ロ		0.22	

施業方法 単=育成単層林施業 複=育成複層林施業 天=天然生林施業  
(観察)=自然観察教育ゾーン (森ス)=森林スポーツゾーン (野ス)=野外スポーツゾーン (風景)=風景ゾーン (探勝)=風致探勝ゾーン

# レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(単位:ha)

## 留萌北部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
181	な	単	0.28
	ら	天	13.83
	む	複	0.22
	う	複	0.22
	の	複	0.10
	お	複	0.22
	く	複	0.16
	や	複	0.23
	ま	複	0.17
	こ	複	0.36
ト		0.11	

## 留萌南部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
110	ろ	複	0.68
	は	複	0.27
	に	複	0.25
	ほ	複	0.24
	り	複	4.46
	ぬ	複	3.01
	る	複	4.89
	む	天	1.96
	う	天	1.38
	お	複	4.42
	ま	天	0.38
	け	天	4.47
	イ		0.21
	115	と	複
か		複	3.24
よ		複	1.88
お		複	15.22
口			0.06
ハ			0.04
189	ろ	複	5.35
	は	複	6.24
	に	複	1.27
	ほ	天	43.33
	ハ		1.36
	ニ		0.66
	ホ		0.01
	へ		0.02
チ		0.02	
1066	い	複	5.00
	ろ	複	2.94
	は	複	5.40
	に	複	5.48
	ほ	天	7.83
	へ	複	5.43
	と	複	5.40
	ち	複	76.51
	イ		0.62

林班	小班	施業方法	面積	
1067	い	天	93.55	
	ろ	複	9.38	
	は	複	11.00	
	に	複	18.72	
	イ		0.15	
	口		0.30	
	ハ		0.30	
	1068	い	複	7.00
		ろ	複	5.95
		は	複	1.51
に		複	1.72	
ほ		複	4.65	
へ		複	15.44	
と		複	6.85	
ち		複	19.14	
り		複	6.13	
ぬ		複	20.67	
る		天	2.64	
わ		天	5.25	
か		天	45.12	
お		天	1.00	
イ		1.45		
1085	い	複	3.37	
	ろ	複	4.36	
	は	複	7.53	
	に	複	21.35	
	ほ	複	30.92	
	へ	複	3.50	
	と	複	19.93	
	ち	複	3.48	
	り	天	2.40	
	ぬ	天	1.60	
	る	天	10.77	
	お	天	4.55	
	イ		0.72	
	口		1.87	
ハ		0.69		
ニ		0.06		
ホ		0.03		
1165	い	複	20.19	
	ろ	複	16.14	
	は	複	6.20	
	に	複	11.05	
	ほ	複	25.17	
	と	複	15.27	
	ち	複	1.31	
	り	複	2.83	
	ぬ	複	13.41	
	る	天	5.31	
	わ	天	79.13	
か	天	1.50		
よ	天	0.09		

林班	小班	施業方法	面積
1165	お	天	4.53
	イ		20.41
	口		0.57
	ハ		1.03
	ニ		0.26
	1166	い	天
イ			5.69
口			0.10
1168	い	天	54.22
	イ		1.34
1169	い	天	47.69
	ろ	複	2.22
	は	複	1.05
	に	天	21.32
	ほ	天	7.88
	イ		15.06
	口		0.24
	ハ		0.77
1170	い	天	18.94
	ろ	天	39.31
	は	天	35.88
	に	複	12.60
	イ		3.08
	口		0.30

施業方法 単=育成単層林施業 複=育成複層林施業 天=天然生林施業